



博物館だより 2019年 春号 *The Museum Letter*

葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum

Contents

かつしかの文化財



プラネタリウム番組のご紹介

ついに登場、ブラックホール！

頭上いっぱい広がる
オーロラを満喫

Image:ESO

Photo:Tetsuya Nakagaki

博物館のゴールデンウィークカレンダー



No.

1 2 3

かつしかの文化財

みなさんは「文化財」と聞いて何を連想されるでしょうか？昨年、「葛飾柴又の文化的景観」が国の重要文化的景観に選定され、関心を持たれた方保護や活用に努め、様々な活動を行っています。

文化財とは？

「文化財」とは、先人たちが遺した有形・無形の文化的所産諸現象または諸事物で文化的価値を有するもの」と記さ
葛飾区は、古代以来の郡名を区名とした由緒ある地域です。文化的遺産があります。平成31年2月末日現在、葛飾区には区登録105件の文化財があります。



東京都指定天然記念物
「水元のオニバス」



東京都指定史跡
「立石」



葛飾区指定有形文化財
「梵鐘(松浦の鐘)」



葛飾区登録有形民俗文化財
「六字名号塔」



葛飾区指定有形文化財
「郷倉」



葛飾区指定名勝
「堀切菖蒲園」

しょうか？昨年、「葛飾柴又の文化的景観」が国の重要文化的景観に選定され、関心を持たれた方保護や活用に努め、様々な活動を行っています。

をさします。広辞苑には、「文化活動の客観的所産として

れています。区内には歴史と文化が発展していくなかで残された多くの国指定3件、国登録1件、都指定13件の他、区指定95件、

国選定重要文化的景観「葛飾柴又の文化的景観」



題経寺帝釈堂と
東京都指定天然記念物
「瑞龍のマツ」



矢切の渡し



葛飾区登録有形文化財
「山本亭 附庭園」



葛飾区登録有形文化財
「旧小菅御殿石灯笼」



葛飾区登録有形民俗文化財
「葛飾区セルロイド工業
発祥記念碑」



重要文化的景観選定
記念切手シート

展示

当館の常設展示室でも東京都や葛飾区の指定文化財について学ぶ事ができます。また、特別展や企画展などでは普段収蔵庫に保管されている重要な文化財をご鑑賞いただけます。



▲東京都指定史跡「葛西城跡」
についての展示



常設展示の▶
葛飾区指定有形民俗文化財
井戸掘り絵額1面(レプリカ)



普及活動など



各地区から選出された文化財保護推進委員と区内の文化財を歩いて廻る「文化財めぐり」の実施や広報紙「かつしかの文化財」の発行を通じて、区内文化財のご紹介や保護に努めています。

◀文化財めぐり

その他

収蔵品の管理やお手入れ、古文書の修復など文化財の保全活動を行っています。



指定文化財と登録文化財

葛飾区の歴史や文化を知るうえでの貴重な文化財について、学識経験者が調査および審議を行い、「葛飾区登録文化財」としています。その中でも特に重要な文化財を「葛飾区指定文化財」としています。

文化財保護法による6つの分類

有形文化財

歴史・芸術上価値の高い、有形のもの
絵画・建築物・彫刻・工芸品など

無形文化財

演劇・音楽・工芸技術のように、
無形で歴史・芸術上価値の高いもの

民俗文化財

衣食住・信仰・習慣など国民生活の移り変わりを
知るため、不可欠なもの

記念物

史跡 ……歴史上価値の高い場所や施設
名勝 ……歴史上価値の高い趣きある景観
天然記念物 ……学術的価値の動植物・地質鉱物
(それらの存する地域を含む)

文化的景観

棚田・里山など、長年の生活・風土で作られた
景観地で、国民の暮らしを理解するために
欠かせないもの

伝統的建造物群

城下町・宿場町など、周辺の環境と一体を
なした歴史的風景のうち価値が高いもの

この他、遺跡として地下に埋まっている埋蔵文化財などがあります。

ついに登場、ブラックホール！

光さえも出ることができないという ミステリアスな天体・ブラックホール。
これまでもプラネタリウム番組の中で時々登場して きましたが、今回はメインテーマとして取り上げます。
光を出さないブラックホールをどうやって探す のか、そして夜空のどこに潜んでいるのかを、
最新のデータとプラネタ リウムを駆使してご紹介します。

2019年
4月21日ま
で上映の
プラネ
タリウム
番組
紹介

季節の番組



ブラックホールはどこにある？

平日 午後4時

土曜日、日曜日・祝日、
学校休暇中の平日
(3月27日~4月5日) 午後1時 午後4時

Image: スターライトスタジオ

ブラックホールとは？

ブラックホールは星の最期の姿の1つ。
全ての星がブラックホールになるわけではありません。
ブラックホールになるための「条件」とは何でしょうか。

ブラックホールの探し方

光を出さないブラックホール。
でも、さまざまな観測によって、宇宙の間の中に潜む
ブラックホールの存在が浮かび上がってきました。

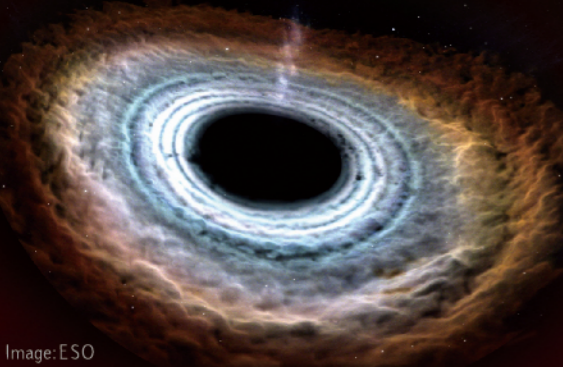


Image: ESO



Image: ESO



Image: NASA/ESA/Hubble

ブラックホールへの旅を体験

私たちの銀河系の中にもブラックホールがあります。
迫力のある映像とともに、ブラックホールへの旅を体験してみましょう。

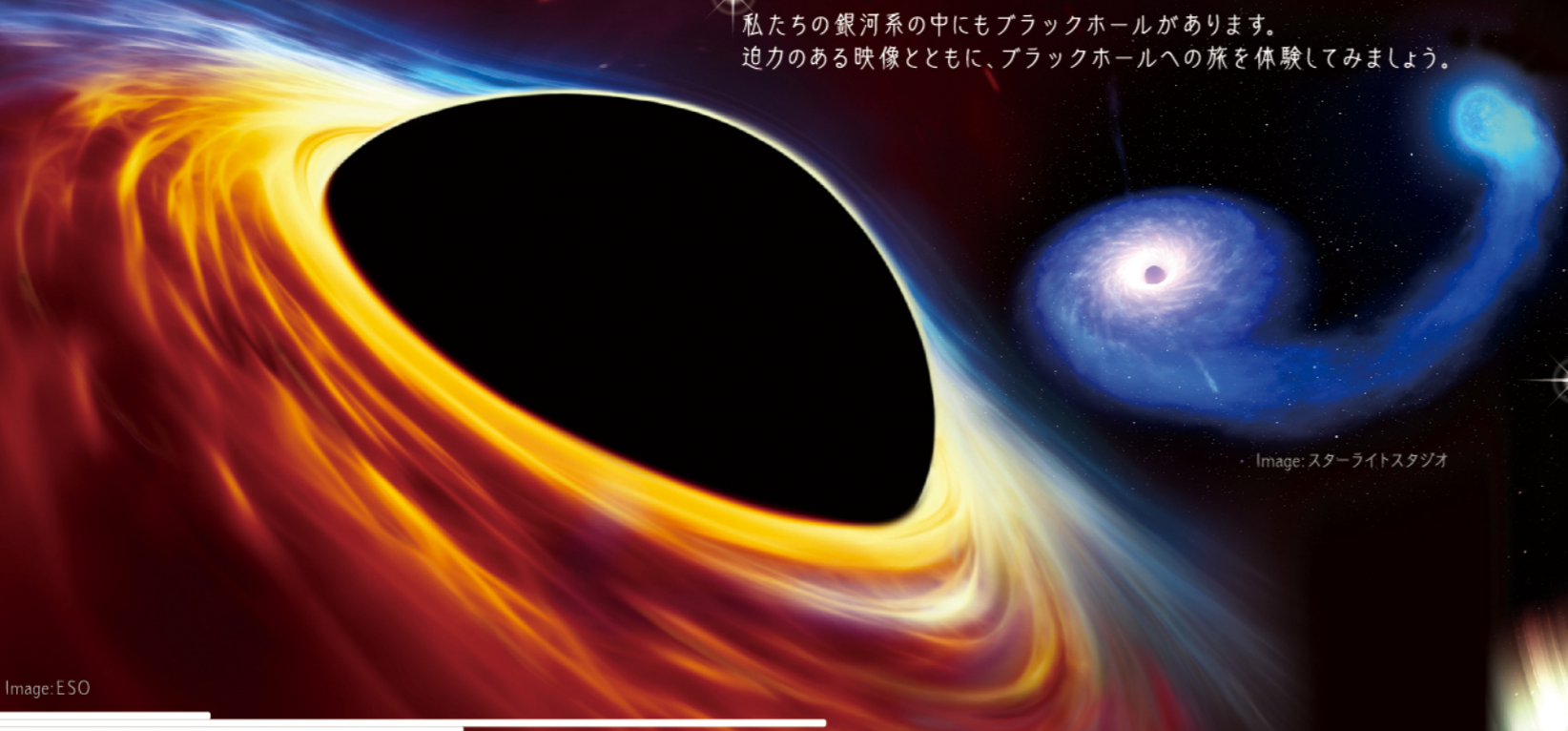


Image: スターライトスタジオ

Image: ESO

頭上いっぱい広がるオーロラを満喫

2013年9月に行われた『番組総選挙』で、あの『かつしかから宇宙へ【特別編】』とともに
1位となった人気番組『オーロラ・宇宙からの贈り物』が、アンコールアワーに登場。
昨年リニューアルした最新 プロジェクターが映し出す、
色鮮やかなオーロラをたっぷりとお楽しみください。

アンコールアワー



オーロラ・宇宙からの贈り物

土曜日、日曜日・祝日、
学校休暇中の平日
(3月27日~4月5日) 午後2時30分

Photo: Tetsuya Nakagaki

Image: NASA/ESA/Hubble

他の惑星でもオーロラが！

地球以外にも、オーロラが起きている惑星があります。
太陽系を 旅しながら、他の惑星のオーロラを探しに行きましょう。

ドームいっぱい広がる、鮮やかなオーロラ

番組のクライマックスは、オーロラ写真家・中垣哲也さんが
アラスカで撮影したオーロラの映像。
まるでオーロラを見上げているような臨場感をお楽しみください。

宇宙から見たオーロラを再現

デジタルプラネタリウムによる、
宇宙から見たオーロラも体験することができます。
宇宙飛行士しか見ることができないオーロラと
地球の共演をご覧ください。

Photo: Tetsuya Nakagaki

博物館のゴールデンウィークカレンダー

博物館は連休中も休まず開館しています。
 5月3日(金曜日)と4日(土曜日)は祝日につき、午後5時までの開館となり、星空散歩はお休みです。
 5月5日(日曜日)は毎年恒例の博物館まつりを開催します。
 連休には、ぜひ博物館へ。

日	月	火	水	木	金	土
4月 28	29 昭和の日	30	5月 1 天皇の即位の日	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
		祝日法により 休日	今年は国民の 祝日	祝日法により 休日	祝日につき 午後5時までの開館 星空散歩はお休み	
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10	11

開館

5月5日こどもの日は、大人も子どもも丸一日、博物館のイベントとプラネタリウムが“無料”で楽しめる『博物館まつり』
 どうぞお見逃しなく!

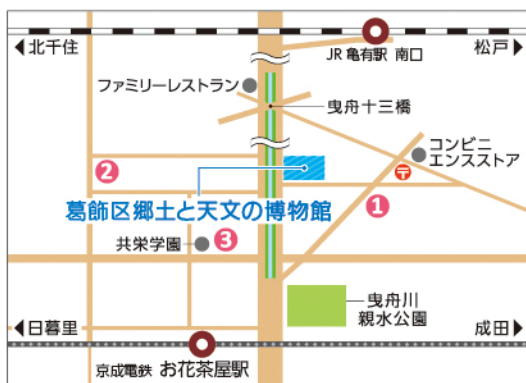
詳しい内容は4月下旬頃にホームページをご覧ください。



葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

- 開館時間** 午前9時～午後5時
(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)
- 休館日** 月曜日、第2・4火曜日、12月28日～31日、1月1日・4日
(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌平日休館)
- 入館料** 大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)
- プラネタリウム観覧料** 大人 350円 小・中学生 100円
 幼児(座席を使う場合) 50円
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)
- 年間パスポート** 大人(高校生以上) 2,000円 小・中学生 700円
購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる大変お得なパスポートです。購入時にご希望があれば、「博物館だより」(年3回発行)を1年間お送りします。

アクセス



- 電車** 京成電鉄「お花茶屋」駅から徒歩8分
 JR常磐線「亀有」駅から徒歩25分
- バス** ① レインボーかつしか(有71・有72系統)又は京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分
(有71 金町駅南口～亀有駅南口～ウェルビアかつしか)
 (有72 亀有駅南口～ウェルビアかつしか)
 (有70 金町駅南口～亀有駅南口～ウェルビアかつしか 又は タウンバス車庫)
- ② 京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分
- ③ 京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分
(有57 亀有駅南口～葛飾区役所 又は タウンバス車庫)

博物館だより

発行 葛飾区郷土と天文の博物館
 〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1
 電話 03-3838-1101 FAX 03-5680-0849
<http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/>



この印刷物は、印刷用の紙にリサイクルできます。